



桃井三丁目地区整備計画

防災公園と住宅市街地の一体整備

約9haの大規模工場跡地を防災公園街区整備事業によって、防災公園の整備、その防災機能を高め、良好な市街地整備をめざしたプロジェクト。

防災や地域資源・景観などに配慮した新たなまちの骨格を創出

当社は、周辺市街地のまち構造を読み取りながら、防災公園・道路等の土地利用計画や、住宅・商業・高齢福祉施設の配置計画の検討を行い、地区整備計画の策定を行いました。現在は、当初提案した既存のメタセコイアの並木を活かしたメイン通りや、青梅街道から公園へのシンボル通り、周辺からの避難ルートなどまちの骨格と街並み景観が実現しています。

所在地 東京都杉並区

発注者 UR都市機構

敷地面積 約9.1ha

用途 住宅・商業・高齢福祉

工期 平成13年1月～平成13年3月